

Nirasaki

広報にらさき

Jan.2019

1

Vol.852

あけまして
おめでとうございます

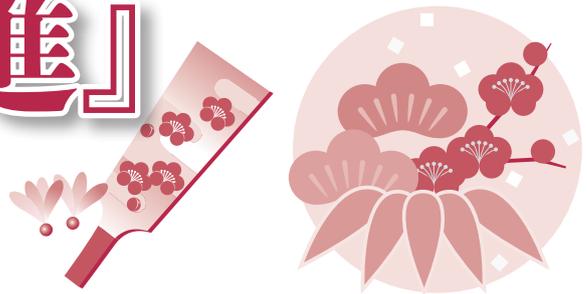


菰崎市生涯学習フェスタ'18開催 (P13まちかどトピックス)



2009年に「にらさき」キャラクターになって今年で10周年!
 2009年に「にらさき」キャラクターになってから、たくさんの人に
 愛してもらえてとっても幸せです!!
 今年はこれまでの感謝の気持ちを込めて、もっとみんな
 の夢を叶えていきたいな!
 新しいことにもたくさん挑戦してみたいな!!

って『猪突猛進』 うございます



「すべての人が輝き 幸せを創造するふるさと にらさき」の実現に向けて

輝かしい新春の門出をお祝いいたしますとともに、謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年11月、多くの市民の皆様のご支援と負託を賜り、引き続き、市政執行の重責を担わせていただくことになりました。これからも初心を忘れることなく謙虚な気持ちで市政運営に邁進してまいります。

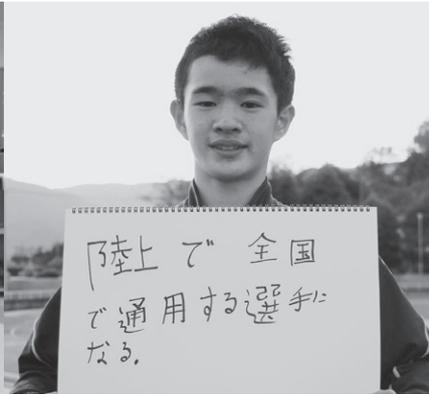
さて、人口減少など地方自治を取り巻く環境は一層の厳しさを増しております。こうした状況下、防災行政無線のデジタル化などによる防災・減災対策の強化、甘利小学校大規模改修やたんぼぼ保育園・藤井公民館の複合施設の建設、国保税の見直しによる被保険者の負担軽減を図るなど、常に市民目線とスピード感を持って施策の推進に努めてまいりました。

また、都心より約90分という交通アクセスの良さや強固な地盤、富士山や南アルプスなどの山々を望む美しい景観などから優良企業の進出が進む上ノ山・穂坂地区工業団地につきましては第2期造成事業が竣工したところであり、新たな企業誘致による雇用の創出と地域経済の発展に大いに期待を寄せているところであります。

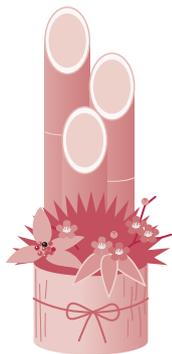
本年は第7次総合計画のスタートの年として未来に向けた大きな飛躍への契機とするとともに、これに掲げる「すべての人が輝き 幸せを創造するふるさと にらさき」の実現に向け全力で取り組んでまいります。新しい年が皆様にとりまして幸多き年となりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



内藤久夫 市長



今年もみんなが幸せな
1年でありますように☆



新年の抱負 夢に向か あけましておめでと

市民と行政との架け橋として



宮川文憲 市議会議員

明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春の門出を健やかに
お迎えのことと心からお喜び申し上げます。年頭に当たり、市議会を代表い
たしまして、新年のご挨拶を申し上げます。

近年、減少傾向にありました本市の常住人口は、昨年3万人を割り、
2万9千人台となり、現在、市ではまちの活力の維持に向けた「韮崎市ま
ち・ひと・しごと創生総合戦略」の下、創意工夫を活かした新たなまちづく
りが積極果敢に押し進められているところであります。

議会におきましても、昨年、移住定住についての研修を行い、社会情勢の
変化や本市における移住の課題について調査研究し、議員一人ひとりが本市
の人口対策に真摯に取り組んでいるところであります。

本年4月からは「第7次総合計画」がいよいよスタートしますが、持続可
能なまちづくりには、「市民との協働」が必要不可欠であります。また、そ
のような中で私達議員に求められている議会の果たすべき役割は、肝要であ
ると言えます。本年秋には韮崎市議会議員一般選挙が執行されますが、改めて二元代表制の一翼を担う開か
れた議会として公正性と透明性を重んじ、市民の福祉向上に努めてまいり所存であります。

私達議員は、本年も市民と行政の架け橋としての責務を全うし、市民の代表として邁進してまいりますの
で、変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



特集

すべての人が輝けるまちを目指して **応援します！女性起業家**

女性活躍推進法の全面施行から2年が経過しましたが、全国において山梨県は人口10万人あたりにおける女性起業家の数が全国で3位というデータもあり、女性の活躍が目立っています。近年、男女共同参画の推進により、女性・男性といった性別に関係なく誰もが活躍できる環境が整いつつあります。やりたいことがある女性の皆さん、韮崎市であなたの夢を叶えてみませんか？

● **起業支援と女性の割合**

本年度より実施している第3期まちなか活性化計画で示す具体的な取り組みとしても掲げている「空き店舗対策補助金」は、商店街の活性化と活力あるまちづくりのため、まちなかにある空き店舗を利用し、事業に着手する方を応援するものです。店舗の改修や賃借料に対する補助を行うこの事業は平成19年度に始まり、これまで34件の事業者の皆さんにご利用いただきました。そのうち、女性起業家による申請は10件です。

また、地域経済の活性化を図るため、市内において新たに起業する方を応援するために平成27年度から始まった「起業支援補助金」は、事業所や設備の購入、事業所の賃借料に対する補助を行い、現在までに14件の活用があり、4件が女性による起業です。このように本市で補助事業を利用して新たに起業している方のうち約3割が女性で、業種は小売業や飲食業、建築業まで多種多様です。女性社長率の全国平均の12.5%を上回る、多くの女性が本市で起業していることがわかります。

● **女性が活躍するために**

市では、これらのほかにも起業を検討されている皆さんを応援するための事業に取り組んでいます。市民の皆さん一人ひとりが主役です。起業をお考えの皆さん、韮崎市で輝いてみませんか。

起業することのいいところは、自身のやりたいことをできることはもちろん、自分のペースで仕事ができることなどが挙げられます。市内では新たに起業した方に限らず、多くの女性の皆さんが活躍されています。女性には主婦、母親、娘など様々な役割があります。そういった役割から女性ならではの視点を活かした商店街の活性化や子育て支援の取り組みなど、その活躍の場は様々です。

一方で、女性ならではの悩みもあるものです。そういった悩みは、人に話したり、経験者の話を聞いたりすることで意外と簡単に解決してしまうこともあるかもしれません。市では、女性がもっと活躍しやすくするよう、今後、新たな事業を展開していきます。あなたをはじめの一步を踏み出してみませんか。あなたの起業を応援します。

わたしの輝き方 女性起業家の声

市内には働く女性がたくさんいます。今回は、今年度実際に起業支援補助金や空き店舗対策補助金を活用して、市内で事業を始めた女性起業家の皆さんの声をご紹介します。



クロワツサン
中村 有美さん

勤務していたカレー店での思い付きからパンを作ることに。「カレーパンがおいしくできたので、この荏崎の地から県内だけではなく、東京などへもおいしいパンを運びたい。」そんな思いから移動販売事業を始めました。商工会の方の支援もあり、制度を活用しましたが、キッチンカーは需要が高く、車を手に入れることに苦労しました。これからは市内でも積極的にクロワツサン号を走らせて皆さんのもとにおいしいパンを届けていきたいです。出店の規模を広げてたくさんの方がいつか線になることを夢見ています。想いは口に出してみるといいです。表現することで夢は叶うと思います。



mountain bookcase
石垣 純子さん

移動型の書店として活動しているうちに店舗のことをよく聞かれるようになったことや、去年の秋、以前からお世話になっていた方から声をかけていただいたことをきっかけに、ずっと気になっていたアメリカヤでお店を始めました。これからも本の販売やイベントを通して、人が集えるような機会を少しずつでも増やしていけたらと思います。静かに本を読む時間や、読書の風景をカフェなどでコラボして作ってきたいです。性別や年齢にとらわれることなく、様々な人が自分が見たいと思った「何か」を実現できる場所が増えていったらいいなあと思います。



パデ

滋賀県出身ですが、就職をきっかけに山梨に。夢であるパン屋さんを目指して7、8年修業し、研修制度を利用したドイツでの2年間の修業を経て、空き店舗対策補助金を活用して居住地である荏崎で出店することにしました。固いものが多いドイツのパンですが、毎日来てくれるおじいちゃん、おばあちゃん、の好みに合わせて柔らかいパンもいろいろ作るようになりました。夢に向かって頑張ってきましたが、時には挫折しそうなこともありました。まずは、続けていくことが当面の目標です。女性だからとかは気にせずやりたいことをやるのが一番ですね。

女性のための起業セミナー

第1弾

1月29日(火) 10:00~12:00(受付9:30~)

荏崎市民交流センターニコリ3階多目的ホール

【施設内駐車場有】※4時間無料(以降1時間毎100円)

参加無料

託児サービス
あります
事前予約
必要

起業を目指す女性および起業している女性などを対象に同じ想いを持った人たちとの交流を通して違う視点を知る機会や自分の考えを整理する機会を提供し、女性のステップアップを支援します。

対象者

起業に興味がある女性、起業準備中の女性、もしくは起業後5年以内の女性
【募集人数】40名程度(※市民もしくは市内で起業している方が優先されます。)

内容

今回のセミナーでは、グループワークを通じて自分の価値観や大切にしていることを整理し、起業に向けての軸や壁を考えます。

■起業ワークショップファシリテーター NPO法人 bond place

第2弾は、2019年春以降「起業に向けた基礎知識の習得」をテーマに開催を予定しています。

応募方法・問い合わせ

電話にて申し込みください。(先着順、ただし、対象者優先。定員になり次第締め切り)

産業観光課 商工労政担当(内線215)【受付時間】平日8:30~17:15

申込締切 1月11日(金)まで

主催：荏崎市
共催：山梨県信用保証協会、荏崎市商工会

■問い合わせ 産業観光課 商工労政担当(内線215・216)

山梨県知事選挙に行こう！

投票日時

1月27日(日)

7時～20時

投票所

市内22投票所

※郵送される入場券をご確認ください。

■開票日時 1月27日(日)

21時10分から

■開票所

市営総合運動場体育館

期日前投票

■日時

1月11日(金)～26日(土)

8時30分～20時

■場所

市役所1階防災会議室

(投票所入場券が届いていない場合はお持ちいただかない場合も投票できます。)

※今回は1月13日(日)に限り、成人式の会場(東京エレクトロン・葦崎文化ホール)にて期日前投票を行うことができます。(詳しくは下段をご覧ください。)

不在者投票

○身体に重度の障がいがある方や一時的に市外に滞在している方、病院や施設などに入所している方は、本市投票所に出向かなくても投票することができます。ただし、場合によってはでき

選挙公報について

候補者の経歴、政見などを掲載した選挙公報を新聞折込みで配布します。また、市役所や市民交流センターなどの市内公共施設・商業施設へ備え付けます。

選挙Q&A

Q 他の市町村から転入してききました。葦崎市で投票できますか？

A 葦崎市に住所を定めた(住民票が作成された)日から引き続き3か月以上、本市

の住民基本台帳に記録されていることが必要です。

3か月以上経っていない場合には、山梨県内の市町村に限り、転入する前の住所地で投票できる場合があります。

Q 旧住所地に行けない場合はどうしたらよいですか？

A 「不在者投票制度」を利用できます。旧住所地の選挙管理委員会へ郵便で必要書類を請求してください。届いた投票用紙などを葦崎市の選挙管理委員会に持参することで投票できます。

「投票立会人」募集

市では『投票立会人』を募集しています。特に若い世代の有権者に選挙を身近に感じてもらえるよう、投票環境の雰囲気づくりを行うため、若い世代の方の応募をお待ちしています。

成人式の会場で期日前投票ができます！

市では、若い世代の投票の機会を確保するため、成人式の式典当日、会場に期日前投票所を設置します。新成人の皆さん、また、市内にお住まいの方は、ぜひ投票にお越しください。

■日時 1月13日(日)
11時30分～16時30分

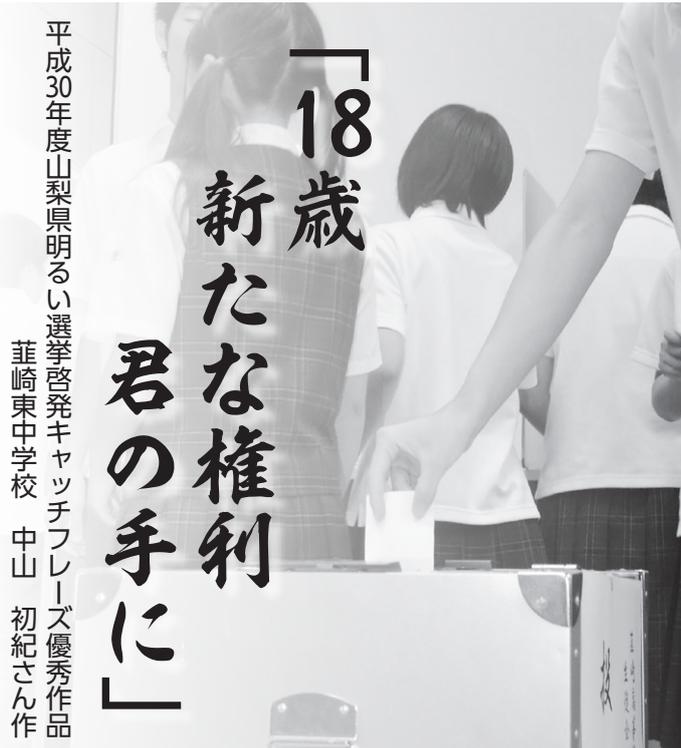
■場所 東京エレクトロン
葦崎文化ホール1階
美術展示室

※新成人以外の方も投票できます。(ただし、葦崎市の選挙人名簿に登録されている方に限ります。)

■問い合わせ

市選挙管理委員会事務局

(総務課内 内線3333・3334)



「18歳
新たな権利
君の手に」

平成30年度山梨県明るい選挙啓発キャッチフレーズ優秀作品
葦崎東中学校 中山 初紀さん作

平成30年中に土地・建物を譲渡または交換した方へ

確定申告の前に「譲渡のお尋ね」を！

「譲渡のお尋ね」とは？

土地・建物などの資産を売って得た所得は「譲渡所得」として、確定申告が必要になります。(金銭のやり取りがなく、交換した場合についても、同様に申告をしなければ、税法上の特例が受けられません。)

譲渡所得には多くの特別措置があるため、市では、土地・建物などを譲渡または交換した方を対象に、あらかじめ確定申告の前に、その準備として「譲渡所得の内訳書」の作成等に関する相談会を行います。

確定申告時ではなく、必ず事前の相談会にお越しください！

確定申告の期間中は申告会場が混雑するため、この「譲渡のお尋ね」を受けていない方は、**2月から行われる市の「確定申告受付」で対応することができません。**

なお、税務署に直接申告される方や税理士などに依頼される方のお越しは不要です。

※内容により税務署にご案内する場合がございますのでご了承ください。



■日時 1月10日(木)・11日(金)

午前の部 9時～12時 午後の部 13時～16時

■場所 市役所 1階102会議室

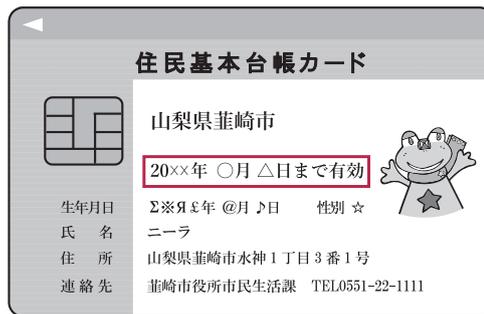
■対象者 土地・建物などを譲渡あるいは、交換された方で市に住民登録のある方。

※市から「譲渡に関する確定申告予定者」向けに通知をしますが、その通知の有無に関わらず土地・建物などの譲渡があった方はお越しください。

■持ち物 売買契約書・取得費や売買に要した費用の領収書など

■問い合わせ 税務収納課 市民税担当 (内線153～155)

マイナンバーカードは、公的な身分証明書として利用できるほか、e-Tax(国税電子申告・納税システム)などの電子申請の利用や、全国のコンビニで住民票・印鑑証明書・戸籍証明書(戸籍証明書は住所および本籍地が市の方のみ)を取得すること



※1 赤枠内が有効期限

お手元の住民基本台帳カードの有効期限(※1)をご確認いただき、マイナンバーカードへの切り替えをおすすめします。

便利でお得なマイナンバーカードに切り替えませんか？

住民基本台帳カードの有効期限をご確認ください！

ともできます。コンビニで住民票等取得する場合、住民基本台帳カードと同様に市役所窓口より100円安く取得することができ、土日など休日に加え、夜23時まで取得可能なため大変便利です。ぜひご利用ください。

■申請方法

- ・ 郵送
- ・ パソコンやスマートフォン
- ・ 証明用写真機

■申請後の流れ

申請後、1か月から2か月ほどでカードが市役所へ届きます。カードが届いたらハガキにて通知しますので、市民生活課でお受け取りください。

■その他

詳細は、携帯やパソコンから公式サイト「マイナンバーカード総合サイト」をご確認ください。(<https://www.kojinbango-card.go.jp>)

■問い合わせ

市民生活課 戸籍住民担当 (内線124)

備えあれば、憂いなし!!

高齢者予防接種はお済みですか？

インフルエンザワクチン

インフルエンザは感染力が非常に強く、高熱や関節痛など全身に症状が出るのが特徴です。また、気管支炎や肺炎を併発し、重症化することがあります。

一人ひとりが予防に努め、感染を防ぐとともに、感染した場合には周囲の人につつさないよう注意しましょう。

●このように予防するの？

- ①咳エチケットの実施
 - ・咳やくしゃみが出たら他の人につつさないためにマスクの着用を徹底する。
 - ・鼻汁や痰などを含んだティッシュは、すぐにふた付きのゴミ箱に捨てる。
- ②手洗いがいの徹底
 - ・外出先から帰宅した際は念入りに手洗いがいをする。
- ③流行した際の行動は？
 - ・不用意な外出はできる限り避ける。
 - ・外出時には必ずマスクを着用する。
 - ・栄養バランスの摂れた食事

や十分な睡眠をとる。
・室内温度や湿度を調整する。

●予防接種費用の助成制度

■対象者

- ①接種日現在65歳以上の方
(接種の際は送付した予診票を必ずお持ちください。)
- ②60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に1級程度の障害がある方(希望者は身体障害者手帳を持参し、健康づくり課にお申し出ください。)

■助成金額

- 2,500円まで
- ※医療機関により費用が異なり、2,500円を超える差額は、医療機関窓口にて自己負担となります。
- ※実施期間および指定医療機関以外で接種の場合は全額自己負担となりますのでご注意ください。
- ※医療機関等詳細は広報10月号P7をご覧ください。

■実施期間

1月31日(木)まで

肺炎球菌ワクチン

肺炎球菌感染症とは、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。この菌は、主に気道の分泌物に含まれ、唾液などを通じて飛沫感染します。

平成30年度末をもって経過措置が終了する見込みです。本年度対象の方で接種希望のある方は早期に予防接種を実施し、肺炎の発症および重症化予防に努めましょう。

●予防接種費用の助成制度

■平成30年度定期接種対象者

- ①平成31年3月31日の時点で、65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の方で過去に一度も肺炎球菌ワクチンを接種したことがない方

(接種の際は送付した予診票を必ずお持ちください。)
②60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に1級程度の障害がある方で過去に

一度も肺炎球菌ワクチンを接種したことがない方(希望者は、身体障害者手帳を持参し、健康づくり課にお申し出ください。)

※任意接種で、すでに肺炎球菌ワクチンの接種を受けた方は対象外となります。

■助成金額

接種費用の1/2(上限4,000円、100円未満切捨)

※実施期間および指定医療機関以外での接種の場合は全額自己負担となりますのでご注意ください。

※医療機関等の詳細についてはお問い合わせください。

■実施期間

3月31日(日)まで

■定期接種対象者以外の方

過去に一度も肺炎球菌ワクチンを接種されたことのない66歳以上の方にも、希望される方には接種費用の一部助成しています。事前に申請が必要ですので、必ず接種する前にお問い合わせください。

■経過措置終了後の

対象者について
経過措置終了後は、65歳の方と上記②に該当する方のみが対象となる見込みです。

※66歳以上の方への助成は平成30年度末にて終了の見込みですのでご注意ください。

■申し込み・問い合わせ
健康づくり課

健康増進担当
☎23・4310

日本脳炎の予防接種のお知らせ

日本脳炎の予防接種は接種後に重い病気になった事例があったことをきっかけに、平成17年度から21年度まで、積極的な勧奨を差し控えていました。

このため、平成7年度から18年度に生まれた方は予防接種を受ける機会を逃していることがあります。接種を希望される方は、母子健康手帳等をご確認いただき、健康づくり課へお問い合わせください。

今年度18歳となる方(平成12年度生まれの方)については、第2期接種のご案内を5月中に送付していますので、ご確認ください。

公費接種期間や接種間隔等詳細については、健康づくり課へお問い合わせください。

なお、接種の際には事前に医療機関にご予約をお願いします。



知っ得！食育ひろば - 食改推の簡単レシピ！ -

野菜もタッぷり！ 「2種のチーズタッカルビ」

ご存知ですか？

1日の野菜摂取目標量は350g以上で、1食あたり120gが理想的です。簡単な1食の目安として、生野菜の場合は両手の平にいっぱい、加熱野菜は片手に乗る程度です。

さまざまな調理法で野菜を取り入れましょう。

【作り方】

- ① 玉ねぎ、にんじんは短冊切り、にらは長さ3cm、鶏もも肉は3cmの一口大に切る。
- ② 保存袋に①と焼肉のタレを入れ、袋の外からもみこみ下味をつけ、冷蔵庫に20分程入れて味を馴染ませる。
- ③ キャベツは一口大のざく切りにする。
- ④ ホットプレートにごま油を熱し、最初に②の鶏肉を炒める。火が通ったら、漬けたんだ野菜を炒め、カサが減ったら、キャベツを加えサツと混ぜ合わせ、両端に寄せる。
- ⑤ スライスチーズとピザ用チーズを真ん中にのせ、溶けてきたら具材と絡めていただく。

【材料（4人分）】

- ・スライスチーズ・・・5枚
- ・ピザ用チーズ・・・140g
- ・鶏もも肉・・・200g
- ・玉ねぎ・・・1個
- ・にら・・・1/2束
- ・にんじん・・・1/2本
- ・キャベツ・・・1/4個
- ・焼肉のタレ・・・大さじ5
- ・ごま油・・・大さじ1

【栄養量（1人分）】

エネルギー 387キロカロリ
食塩相当量 2.9g

■申し込み・問い合わせ
健康づくり課

健康増進担当
☎23・4310

■申込締切 2月1日(金)

■参加料 無料

■持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具、ご自宅のみそ汁等の汁物（希望者のみ）

■内容 2種のチーズタッカルビ

・たまごの寒天よせ
・白玉パフェ

■対象者 市内在住の成人男女16名（先着順）

■場所 保健福祉センター

■日時 2月16日(土)
10時～12時30分



楽しい時間の中で、少し変わったお料理を作りませんか？

スマイルクッキング
教室参加者募集！

あなたも参加してみませんか？

この冬に
オススメ！

効果のある運動教室 「健康アップ教室」が始まります

食生活や運動習慣を改善したい、健康づくりを始めたい、身体にいいことを始めてみたい・・・そんなあなたにおすすめの教室です。食生活などの生活習慣を見直し、あなたと同じ健康の悩みをもった仲間と一緒にステップ運動をしてみませんか？



- 日時 1月4日(金)より開始
週1回の3か月間 13時30分～15時30分
- 場所 保健福祉センター
- 持ち物 飲み物、タオル
※当日は動きやすい服装でお越しください。
- 参加費 無料（要予約）

※詳しい日程とお申し込みなどについてはお問い合わせください。

■問い合わせ

健康づくり課 保健指導担当 ☎23-4310 ☎23-4316

寒波の到来に備えて

水道管の凍結・破裂にご注意を！

気温が上がらない日が続いたり、朝の冷え込みが厳しいとき（目安・マイナス4℃以下）、数日間留守をするとき等は、水道管が凍結しやすく、水が出なくなったり破裂したりすることがあります。

お宅の水道管は大丈夫ですか？寒波が到来する前に、保温材等で防寒措置をされるようおすすめします。

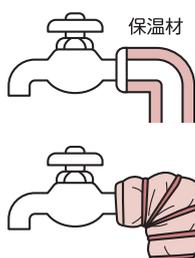
●こんな場所にある水道管は要注意！

- ①家の北向きの日陰
- ②戸外で風当たりの強い場所
- ③水道管がむき出しのところ

●防寒措置はどうするの？

水道管のむき出し部分や蛇口部分は破裂しやすいので、上部まで完全に保温材を巻きつけ、その上からビニール等を巻いて、保温材が濡れないようにしてください。

保温材は市販のものもありますが、毛布や布でも代用できます。



●凍ってしまったら？

水道管にタオルや布をかぶせ、その上から『ぬるま湯』をまんべんなくかけながら、ゆっくり気長に溶かしてください。急に熱湯をかけると水道管や蛇口が破裂しますのでご注意ください。

それでも水が出ない場合は、蛇口を閉めて自然に溶けるのを待ってください。



●破裂してしまったときには？

水の噴出を止めるために宅地内の止水栓（メータ付近）を閉め、お近くの水道工事指定店または上水道工事協同組合に修理を依頼してください。

※止水栓の場所が分からない場合には、破裂した部分にタオルやビニールテープなどで応急処置をして修理を依頼してください。

なお、敷地内の止水栓から蛇口までの水道施設の修理にかかる費用は、所有者の負担となりますので、くれぐれも水道管の凍結にはご注意ください。

※年始の修理は広報12月号をご覧ください、工事指定店へご連絡ください。

■問い合わせ 上水道工事協同組合
 ☎22-3136
 上下水道課 水道管理担当
 (内線616・617)



スポーツ少年団 団員募集！



スポーツ少年団では、スポーツを通して一緒に活動する仲間を募集しています。入団をご希望の方、興味のある方は、ぜひお問い合わせください。（初心者・体験者も大歓迎です。）

種目	スポーツ少年団	種目	スポーツ少年団
野 球	葦崎すずらん野球スポーツ少年団	バレーボール	葦崎バレーボールスポーツ少年団
	葦崎北東野球スポーツ少年団		葦崎球友バレーボールスポーツ少年団
	葦崎北西野球スポーツ少年団	バスケットボール	葦崎バスケットボールスポーツ少年団
	葦崎甘利野球スポーツ少年団		穂坂水泳スポーツ少年団
剣 道	嵐峰会剣道スポーツ少年団	空 手	葦崎空手スポーツ少年団
柔 道	葦崎柔道スポーツ少年団		葦崎キッズ空手道スポーツ少年団
少林寺拳法	葦崎少林寺拳法スポーツ少年団	サッカー	甘利フットボールスクール

詳しい情報は、市ホームページをご覧ください。

■問い合わせ

市スポーツ少年団本部 事務局（市営体育館内） ☎22-0498



パブリックコメントを募集しています

韮崎市自殺対策計画（案）にご意見をお寄せください。

自殺対策基本法に基づき、市民一人ひとりがかけがえのない『いのち』の大切さを考え、人と地域の絆を強めていく中で、誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指すため「韮崎市自殺対策計画（案）」を作成しましたので、その内容を公表します。市民の皆さんのご意見をお寄せください。

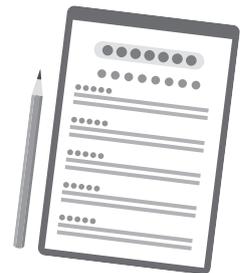
- 閲覧場所 市役所1階情報公開コーナー、保健福祉センター（健康づくり課）、市ホームページ
- 閲覧期間 1月7日（月）～21日（月）※土・日曜日、祝日は除く
- 提出方法 意見の要旨およびその理由と住所、氏名、連絡先を明記のうえ、郵送、FAX、メール、持参のいずれかの方法
- 受付期限 1月21日（月） ※郵送は当日消印有効
- 問い合わせ・送付先 健康づくり課 保健指導担当（保健福祉センター内）
☎23-4310 FAX 23-4316 kenkou@city.nirasaki.lg.jp

韮崎市行政改革大綱（案）にご意見をお寄せください。

市では、行政改革大綱の改訂にあたり行政審議会からご意見をいただき、さらなる行政改革の推進のため韮崎市行政改革大綱を策定します。

その（案）を公表しますので、市民の皆さんのご意見をお寄せください。

- 閲覧場所 市役所1階情報公開コーナー、市役所3階秘書人事課、市ホームページ
- 閲覧場所 1月15日（火）～28日（月）※土・日曜日を除く。
- 提出方法 意見の要旨およびその理由と住所、氏名、連絡先を明記のうえ、郵送、FAX、メール、持参のいずれかの方法
- 受付期限 1月28日（月） ※郵送は当日消印有効
- 問い合わせ・送付先 秘書人事課 人事行革担当（内線322・325）
☎22-8479 kyuuwo@city.nirasaki.lg.jp



地域の減災力の向上に女性の力を！

◎女性消防協力隊（まもり隊）を結成します！！

子どもを守る、女性を守る、友達を守る、自分を守る……。

女性が一つの大きな輪となり、みんなで助け合う韮崎を創造するため、『女性消防協力隊（まもり隊）』を結成します。本市の防災活動に女性の力を活かしてください。

- 活動内容 子育て世代への減災学習会や消防・防災の啓発活動、女性の視点による避難所運営の支援等
- 募集要項
 - ・市内に在住または勤務している18歳以上50歳未満の女性
 - ・地域減災リーダーの資格を有する方、または取得予定の方（女性のための育成講座もあり）

◎女性向け地域減災リーダー育成講座を開催します！

女性を対象とした地域減災リーダー育成研修を開催します。

託児も用意していますので、子育てをされている方もぜひご参加ください！

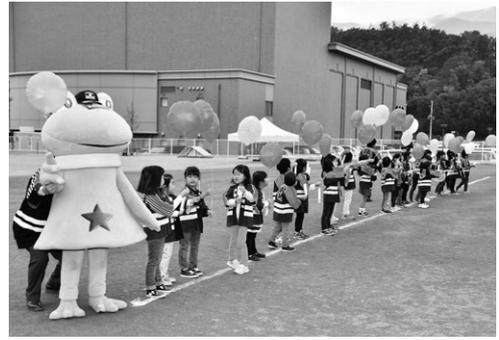
- 日時 2月12日（火） 9時から17時頃まで
- 会場 市民交流センターニコリ 1階会議室
- 申込期限 2月4日（月） 17時
- 申し込み・問い合わせ 総務課 危機管理担当（内線339・399）





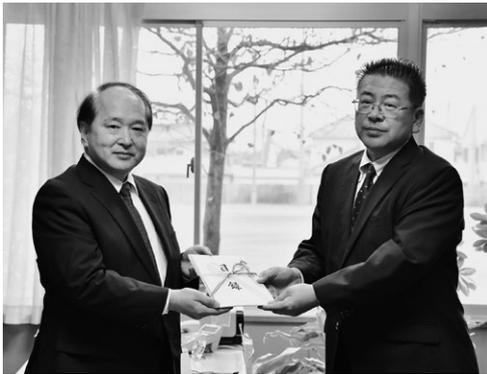
忘れてない？サイフにスマホに火の確認

11月9日（金）に秋季火災予防運動の一環として、たんぽぽ保育園で幼年消防イベントが行われました。これは、火災が発生しやすい時期を前に、火災予防の教育や地域住民の火災予防の啓発を目的に開催しています。当日は園児たちによるパレードのほか、園児たちの火災予防に対する願いが書かれた短冊を付けた風船を飛ばし、広く啓蒙しました。まだまだ、乾燥した季節は続きます。皆さんも火災予防に努めましょう。



ICT環境整備のためにご寄附いただきました

11月9日（金）、東京エレクトロン テクノロジーソリューションズ様より、市内中学校にICT環境整備のためのご寄附をいただきました。これにより学校内のどこでもWi-Fi通信が利用できるようになり、学習活動の幅が大きく広がりました。この日、葦崎東中学校2年生の総合的な学習の時間では教室で一人一台のタブレットを利用した授業が行われました。ICT教育をさらに充実させ、未来を担う生徒の育成に努めてまいります。ありがとうございました。



NIRAマルシェ×本町リトルマルシェ開催

11月17日（土）、市民交流センターニコリでNIRAマルシェ×本町リトルマルシェが開催されました。本町リトルマルシェは、葦崎のまちを音楽で活性化計画委員会が主催し、地域の皆さんで催されていたマルシェです。これまで、それぞれで開かれていましたが、まちの更なる活性化のためにと合同での開催となりました。当日は、はじめから終わりまでたくさんの方が訪れ、会場は終始にぎわっていました。次回もお楽しみに。



業務継続計画に基づく防災訓練を実施

11月17日（土）、葦崎市立病院では昨年策定した業務継続計画（BCP）に基づく防災訓練を実施しました。BCPIは、大規模災害などの緊急事態が発生した際に、病院業務の継続や早期復旧を図るため、事前に対応策を準備していく計画です。

峡北地域の災害拠点病院として、災害時における病院機能を維持するため、非常参集、災害対策本部設置、避難訓練、トリアージ訓練などを通じ、職員の行動手順を確認しました。



古民家で陶芸作品を展示

11月17日（土）～22日（金）まで、清哲町の古民家で陶芸作品が展示されました。作品は陶芸愛好家の仙美会（会員21名・うち8名市内在住）の皆さんがろくろを使わず手で作り上げたものです。会期中は約200名の方が観覧に訪れました。

古民家を所有する藤巻さんは「古民家の活用で地域の活性化を図りたい」と広く活用されることを願っています。例年、春になるとひな人形が飾られ、地域の皆さんでにぎわいを見せています。





冬の風物詩 イルミネーション点灯

11月19日（月）、葦崎の冬の風物詩・イルミネーションinらさきの点灯式が葦崎駅前広場で行われました。会場にはたくさんの親子連れに足を運んでいただき、ニーラと子どもたちの魔法でイルミネーションが点灯され、葦崎の冬を温かく包み込みました。イルミネーションは、1月14日まで17時から22時の時間帯に毎日点灯しています。皆さんも葦崎の冬を楽しんでみませんか？

葦崎工業高校で芸術に親しむ

11月22日（木）、葦崎工業高等学校へ大村美術館より絵画が貸与されました。絵は、人間と動物たちが共存する空想的でメルヘンな世界を多く手掛ける岡田節子の油彩画「馬のいる森」で、大村博士の美術に親しみを感じてほしいとの想いから、展示に至りました。生徒会長の田中駿兵さんからは、「普段から絵画を観ることで感性を養い、社会に出ていくために役立てたい。」と感謝の言葉をいただきました。



秋の中央公園でサッカーを楽しむ

11月23日（金・祝）、葦崎中央公園で葦崎市サッカー協会が主催するサッカー祭りと市長杯争奪少年サッカー大会が開催されました。サッカーの普及や健康増進等が目的で、子どもからシニア世代までサッカーのまち“にらさき”として、多くの市民がサッカーを楽しみ、交流できる一日となりました。ヴァンフォーレ甲府アンバサダー・石原克哉さんの親子サッカー教室にはたくさんの親子が参加し、芝生の上で元気にボールで遊びました。

生涯学習フェスタ'18開催

11月24日（土）・25日（日）、東京エレクトロン葦崎文化ホールで恒例の生涯学習フェスタを開催しました。2日間にわたり、公民館や文化協会、園児・小中高生が日頃の活動の成果を披露したほか、絵画や書道などの応募作品のうち入選作品が展示され、会場にはたくさんの家族が観賞に訪れていました。また、生涯学習の推進に貢献された方々に感謝状も贈呈されました。これからも生涯学習宣言都市としてチーム葦崎で盛り上げていきましょう。



大型紙芝居劇「縁切り橋」上演

11月25日（日）、生涯学習フェスタに合わせて、「みんなで創るにらさきの文化プロジェクト」として中田町に伝わる民話『縁切り橋』を大型紙芝居劇で上演しました。山梨住みます芸人の「ぴっかり高木といしいそうたろう」をプロジェクトリーダーに、市民の方々が様々な形で参加し、紙芝居と演劇に歌を加えたユーモア溢れた作品で会場に集まった約700名の観覧者からは、たびたび笑いが起こり、たくさんの拍手で終演を迎えました。





樽林さん、100歳おめでとうございます！

11月27日（火）、穴山町の樽林信安さんが100歳の誕生日を迎えられました。樽林さんは夏に大きな怪我をされたそうですが回復し、歩けるようになりました。若い頃から農業に没頭していた樽林さん。早くトラクターに乗って田畑を耕したいと意欲的です。趣味は相撲観戦。政治討論や国会中継を観るのも好きだそうです。「家族が良くしてくれるのも長生きの秘訣。皆さんのおかげで私は生活できています。」と笑顔でお話してくれました。



祝 竣工 上ノ山・穂坂地区工業団地第2期造成事業



上ノ山・穂坂地区工業団地 新区画完成

12月3日（月）、平成28年度より進めてきた上ノ山・穂坂地区工業団地第2期造成事業の造成工事の完成に伴い、竣工式を挙行了しました。竣工式には、土地提供者や協力企業、入居予定企業などを招待し、感謝状の贈呈や入居予定企業の紹介が行われました。造成にご尽力いただいた富士島建設(株)井上代表取締役は「一連の事業が元気に豊かなまちの創出と今後の韮崎市の繁栄に役立てばと思う。」と謝辞を述べられました。

地域のために愛育の心を持ち続けて

11月8日（木）、韮崎市愛育会（越石奈津美会長）が健やか親子21全国大会で母子保健事業功労者表彰を受賞し、12月6日（木）、報告に来庁されました。韮崎市愛育会は、平成6年度に設立し、活動年数は24年になります。その間取り組んだ三世代交流や健康づくり活動、託児など幅広い活動が実を結び、今回の受賞に至りました。各町にある愛育班がそれぞれ地域で工夫しながら、地域づくりの担い手として活動の推進を担ってくれています。



小規模校の特色を生かした教育を！

11月30日（金）、韮崎北西小学校で、平成28年度から3年間、文部科学省の指定を受けた少子化・人口減少社会に対応した活力ある学校教育推進事業の授業公開と実践発表会が開催されました。今年度は『「自ら学び、考え、自分の思いを表現できる児童の育成」～小規模校の特色を活かして～』を研究主題に全校を挙げて取り組み、その成果を教職員や保護者の皆さんに広く理解してもらうために催されたものです。

公開授業では、全ての学年でICTを効果的に活用した授業が行われ、3年生は総合の授業で、iPadのFaceTimeを活用し、穂坂小学校の3年生とweb交流を行い、画面を通して自分の考えや思いを一生懸命発表していました。

また、実践発表会を傾聴した前澤PTA会長は「3年間様々な取り組みがあったが、周りの児童や、地域の人たちとの活動を通して子どもたちは一つ一つに向き合うことができ、また、自ら調べる力を養うこともできたと思う。先生たちは限られた時間の中で、時間を確保することも大変だったと思う。感謝の想いととも、これからも続けていって欲しい。」と感想を述べられました。

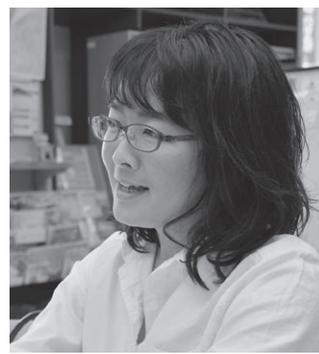


12年前、結婚、そして旦那さんの転勤で移住することになった、前田さん。旦那さんの職場は北杜市でしたが、生活に必要なものが一通りそろっている韮崎を居住地に決めたと言います。もともと横浜に生まれ、街中で育つたため、夜暗くなるという経験をしたことがなく、夕暮れのカエル

の声に脅えて泣いていたこともあると、当時は笑顔で振り返る前田さん。さらには、子どもができたことで、なかなか外に出ることもできず、知り合いがいらない中での生活は寂しく落ち込むことも多かったそうです。誰にも相談できない：そんな前田さんを助けてくれたのは、当時、子育て相談を行っていた藤井保育園の先生。生活についてもすべてを相談できるその環境に支えられ、現在は2児の母です。

子育てについて、前田さんは「子育てには本当にいい環境と感じている」とのこと。また、「豊かな自然とあぐさくしないこの環境が子どもをのびのびと育ててくれる。子どもを見てくれる環境も充実しているし、本当に助かっている。」と、この地でゼロからスタートした子育てを楽しんでいます。

「移住という点、お店をはじめるとかかっこいい何かをしなくてはいけないという風潮があるけれど、私は普通。普通のお母さん。無理せず自分のできることをしていきたい。かっこいいものだけを移住じゃない。これからもこのまちでほっとする暮らしを続けていきたい。」という前田さん、現在は自分の経験を移住を考える方のために役立たいと韮崎市移住応援団に所属して、サポートしてくれています。



中野町 前田 綾子さん

「かっこいいものだけが移住じゃない」

シリーズ 移住者インタビュー vol.4

ジェネリック医薬品に

してみませんか?

新薬と同じ有効成分、効き目も同等。
安全・安心で、家計にやさしいお薬。
それがジェネリック医薬品です。



知っている人は、即答します!

イラスト・オエムシ

ジェネリック医薬品をおすすめする理由

お薬代が安くなります

ジェネリック医薬品は、新薬の特許が切れたのちに製造・販売されるので、開発にかかる費用を抑えられ、お薬の価格が新薬よりも平均して5割ほど安くなります。

次世代の福祉を守るために

増大し続ける医療費の削減につながります。お子さん、お孫さんの世代まで安定した医療保険制度を維持し続けるためにも、ジェネリック医薬品をおすすめします。

飲みやすくなった薬も

形や大きさを変えたり、苦みを抑えたりして新薬より飲みやすくなったお薬もあります。



ジェネリック医薬品を希望する方はお気軽に医師・薬剤師にお申し出ください。

山梨県・山梨県後発医薬品安心使用促進協議会

〒400-8501 甲府市丸の内一丁目6-1

問い合わせ先：山梨県福祉保健部衛生薬務課

☎055-223-1491

ニコリ主催
イベント
☎2211121



大村記念
図書館
☎2214946



座禅体験 in 常光寺

座禅を通して日々のストレス解消や自分自身を見つめなおす、ゆったりとした時間を過ごしませんか？

■日時 1月19日(土)
13時30分～15時

■集合場所 常光寺駐車場

■参加費 1,500円

■服装 締め付けない服装

■定員 15名

※最少催行人数8名

■申込方法 ニコリ1階韮崎市地域情報発信センターにお越しください。申込締切は1月14日(月)。

■問い合わせ 韮崎市地域情報発信センター
☎23・6886

豆まき

ニコリに鬼とおすもっさんがやってくる！

■日時 2月3日(日)
12時40分頃

■場所 ニコリ1階
共用スペース

■協力 雲岸寺成田講節分会

ワインセミナー
『穂坂の葡萄とワイン』

大好評だった昨年に続き、今回は穂坂のぶどう生産者にお話しいただきます。試飲も予定しています。

■講師 保坂 耕氏

■日時 1月26日(土)
14時～15時30分

■場所 ニコリ2階会議室9

■参加費 無料

■定員 50名程度

■申込 1月4日(金)より、図書館内カウンターまたは電話で受付

※申し込み時に試飲の有無を確認します。

※試飲される方の自動車の運転は、固くお断りします。

※当日確認書に署名をいただきます。

■展示期間 1月4日(金)～1月30日(水)

おはなし会・折り紙教室 (申込不要)

絵本の読み聞かせ、手遊び、折り紙作りなど

■日時 1月12日(土)
14時～15時

■対象 幼児～小学校低学年

だっこの会 (申込不要)

わらべ歌、絵本の読み聞かせ、手遊びなど

■日時 1月24日(木)
11時～11時30分

■対象 乳幼児

「トネル」
朗読 伊集院 静花

朗読 渡邊 恵美子氏

中央公民館
☎2211115



まなびのサロンCOCOつな
「じゃべらん会」(無料)

楽しいおしゃべりができる会です。家にこもりがちな方やお友達を作りたい方など、どなたでも自由にお越しください。(申込不要)

■日時 1月8日(木)
13時30分～16時

■場所 ニコリ1階会議室1
(時間内出入り自由)

ふる里大好き講座
「ほお、そうだったのか！
私の住む町、地名の由来」

私たちのふる里韮崎…あなたは自分の住む町の由来を考えたことがありますか？「地名の由来」を知ること

で、思わず納得?!ふる里韮崎の魅力を再発見しましょう！

■日時 2月23日(土)
13時30分～15時30分

■場所 ニコリ2階会議室9

■定員 30名

■参加費 無料

■講師 市教育委員会
関岡 俊明氏

■申込 1月8日(火)から

子育て支援
センター

☎23・7676



年始は1月4日(金)より開館

「なんにもないひろば」空っぽのひろばからスタート。1日かけておもちゃなどを出します。そのため十分に設定ができていませんが、ご了承ください。

にら★歩歩くらぶ
若宮八幡宮に初詣に行こう！
(雨天中止・要予約)

やっぱり新年に初詣はかせません！神社の境内でケロケロ隊の作った甘酒も召し上げられ♪(韮崎市ウエルネスポイント対象イベントです。)

■日時 1月10日(木)
10時30分～11時30分

■集合場所 ニコリ1階
エスカレーター下

■対象 未就園児の親子20組

■持ち物 水分、お賽銭、抱っこひも、ベビーカーなど

ママのための食育講座
「お味噌汁からの取分け
離乳食作り」(要予約)

日頃、離乳食に対していろんなモヤモヤを抱えていますか？今回は旬の野菜を使っ

た「お味噌汁」を作りながら各離乳期に合わせた形態に取り分けていきます。教室の間は無料で託児を利用できます。(蕪崎市ウエルネスポイント対象イベントです。)

■日時 1月18日(金) 10時～11時30分

■場所 ニコリ1階 調理室

■対象 6ヶ月児からのママ、パパ 10名(すでに離乳食を始めていること)

■参加費 200円

■持ち物 エプロン、三角巾、ハンカチ、筆記用具、普段使っている離乳食のスプーン

■講師 市健康づくり課管理栄養士

にら★ちび防災倶楽部「マモリ〜ナ おしゃべり会&防災カード作り(要予約)」

いざという時のための写真付きのカードを作りましょう♪可愛いオリジナルカードが作れます。

■日時 1月22日(火) 10時30分～11時30分

■場所 にら★ちび(2階)

■対象 子どもがいる方20組

※要予約イベントについては電話(「広報を見た」とお伝えください)またはHPでお申込みください。



2019年1月号

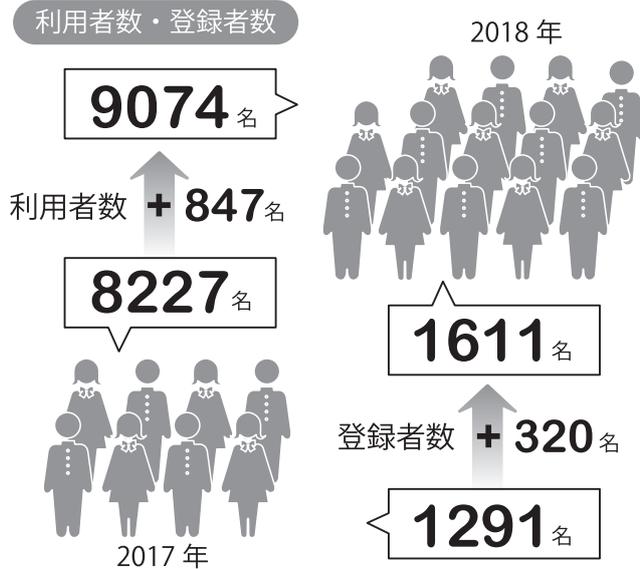
COME ON MIACIS

- ◆Miacis 施設長より新年のあいさつ
- ◆データでみる Miacis の活動 2018

あけましておめでとうございます。昨年は、日々の中高生との会話や地域の方々との実践を通して、少しずつ Miacis の未来を思い描くことができた、そんな1年でした。様々なお力添えありがとうございました。地域の未来をつくっていくのはそこに暮らすひとりひとりなのだと思います。そういった実社会の場に中高生も、もっと関わることができるだろうし、そんな力が可能性が彼らにはあるのだろうと確信しています。そんな想いから今年は、さらに地域の方々と連携して面白い仕掛けをしていけたらと思っていますので、どうぞよろしくお願いたします！

- Miacis 施設長 西田 -

利用者数・登録者数



イベント

総数 **41** イベント のべ参加者数 **1339** 名

交流イベント事例

- ▷球技大会 (2018.7.1 / 2018.7.8)
中学生～大人まで混ぜてサッカーやバスケット対戦！みんなでできるスポーツで会話や交流が自然と生まれ一気に距離が縮まりました。
- ▷中高生 × 大学生合宿 (2018.9.15-16)
中高生と大学生や卒業生の交流を目的とした宿泊型のイベントを開催。中高生がナナメの関係である大学生とつながるきっかけに。

地域連携イベント事例

- ▷蕪崎しごと展 (2018.5.24)
地域 × 学校 × Miacis コラボ企画。職場体験を行う中学 2 年生と市内 10 社の事業所が直接顔を合わせて話せる場として提案・開催。
- ▷妄想空き家マーケット (2018.9.2)
IROHA CRAFT × Miacis コラボ企画。商店街の空き家の活用プランを中高生、大学生、大人で考案。出たアイデアを市制祭の日に実現！

中高生の声

- 「ここで人との交流が得意になって人を好きになれた」
- 「日常やイベントで大人と話せていつも何か一つでも得ることがあるから楽しい」
- 「3年間ここで色々な経験をして考えて人と議論してそれが自分の高校生活の一部になっている」
- 「学年も学校も違うけど一対一で話せて、そんな光景が当たり前と同じ空間にあるのがミアキスだよね」

一般来館者数

2017年 **1106** 名

2018年 **1652** 名

中高生の拠点の変化

1 施設 (Miacis) → 3 施設

県内の中高生の拠点が Miacis 以外にも続々と増えはじめてきています。

お知らせ

平成31年成人式のご案内

成人される皆さんの輝かしい門出をお祝いするため、成人式を実施します。

■日時 1月13日(日)

■受付 12時30分から

■式典 13時30分から

■場所 東京エレクトロン 荏

崎文化ホール・大ホール

※式典終了後、記念撮影、成人式実行委員会企画による

イベントを開催します。

■問い合わせ

教育課 生涯学習担当

(内線267)

保健

AEDの所有者・管理者は、**日ごろの維持管理が大切**

救命救急時、AED(自動体外式除細動器)を使用する場合、管理・点検の不備等により、正常に機器が作動しないことなどがないように適切な維持管理をお願いします。

☆日常点検での確認事項

①インジケーターの確認

正常に動くかどうかを示すためのランプや画面が付いて

います。表示内容を確認し、記録しておきましょう。

②消耗品の交換

電極パッドやバッテリー等の消耗品は、適切に使用できるようにこまめに交換しましょう。また、使用期限がすぐわかるように表示ラベルを付けましょう。

■問い合わせ

健康づくり課 健康増進担当

☎23・4310

相談

フラット35・住宅支援等
無料相談会

マイホーム購入を検討している方を対象に、固定金利の「フラット35」や市の住宅に関する支援について、住宅金融支援機構と荏崎市の合同相談会を開催します。

■日時 1月20日(日)

10時~17時

■場所 市民交流センター

二コリ一階会議室5

■申し込み

移住・定住相談窓口

☎30・4321

■問い合わせ

総合政策課 人口対策担当
(内線358・359)

やまなしシニア世代
就労推進協議会よりお知らせ

シニア世代の就労相談

就労相談員が希望に沿った支援を行います。お気軽にご相談ください。※相談無料

■開催日 毎週水曜日

9時30分~18時

■場所 J A会館5階 山梨

県求職者総合支援センター内

■対象 55歳以上の方

シニア世代合同就職面接会

企業ごとにブースを設け、求職者との面談により、採用のきっかけとします。

■日時 1月22日(火)

13時30分~16時

■場所 ベルクラシック甲府

3階グレース

■対象 55歳以上の方

※参加無料・申込不要

■問い合わせ

やまなしシニア世代

就労推進協議会

☎055・223・1777

募集

アダプトプログラム制度募集

市内各所の公園等の公共施設で、ボランティアとして美化活動をしていただける個人、団体を募集しています。清掃に必要な用具の支給や、保険料等の加入費につい

ても市で助成しますので、皆さんの積極的な応募をお待ちしています。

■問い合わせ

建設課 都市計画担当

(内線250・251)

スポーツ推進委員の募集

スポーツに深い関心と熱意を持って、地域におけるスポーツ推進の中心的な役割を担う「スポーツ推進委員」を募集します。

■内容 地域スポーツの実技指導や助言、体力測定会の実施、ニュースポーツの普及、定例会議・研修会など

■任期 2年間(2019年

4月1日~2021年3月

31日)※再任有

■応募資格 市内在住で20歳

以上の方

■報酬 13,300円(年額)

■服装 ユニフォーム支給

■募集人数 若干名

■募集期間 1月31日(木)まで

■問い合わせ

教育課 スポーツ振興担当

☎22・0498

食品表示ウオッチャー
になりませんか?

日常の買い物の中で食品表示を見て、その状況を県へ報告していただく「山梨県食品

表示ウオッチャー」を募集しています。

■活動内容

・スーパー等での買物の中で食品表示状況を確認
・報告(定期報告年4回程度)
・研修会(年2回出席)

■活動期間 委嘱日から2年間(2019年4月頃~2021年3月まで)

■募集人員 2名

■応募資格

県内在住で満18歳以上の方

■応募締切 1月11日(金)

■謝礼 年額7,000円

■関連サイト

山梨県食品表示ウオッチャー

(<http://www.pref.yamanashi.jp/shoku-portal/shokuhinyoji/watcher.html>)

■申し込み・問い合わせ

産業観光課 商工労政担当

(内線216)

山梨こごぎき勸学院学生募集

山梨県の高齢者生涯学習の場である「山梨こごぎき勸学院」では、平成31年度の学生を募集します。

■修業年限 2年

(1年間で25講座実施)

■講座日 原則として火曜日

(月平均2回)

■出願受付 2月1日(金)

~3月15日(金)

★1月17日は「防災とボランティアの日」。災害への備えを充実強化しましょう。

■ 参加者募集



- 日時 1月19日(土)・2月14日(日)
- 場所 サンメドウズ清里スキー場
- 対象 葦崎スポーツクラブ会員
葦崎市在住および通勤されている方
※集合場所・時間等は参加者へご案内
- 参加費 1人500円
- 指導者 葦崎市スキー連盟
- 内容 午前と午後2時間ずつの初心者からレベルに合ったコースで指導をしていただけます。
- 申込締切 両日ともに1週間前まで
※リフト代・昼食・用具は個人負担となります。
※保険については、手当しますが、その後については保護者の責任のもと各自の保険にて対応をお願いします。
- 申し込み・問い合わせ
NPO 葦崎スポーツクラブ
☎21-2255 FAX 22-0498

※入学案内・募集要項は市役所、公民館、図書館で配付します。

■ 問い合わせ

山梨ことぶき勸学院
☎055・2333・6947

■ 放送大学 4月入学生募集

放送大学はテレビやインターネットで学べる通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など幅広い授業科目が1科目から学べます。(資料無料)

■ 出願期間

第1回 2月28日(木)まで
第2回 3月17日(日)まで

■ 問い合わせ

放送大学山梨学習センター
☎055・2511・2238

■ 農業

■ 農業者年金を老後の備えに

農業者年金制度は農業者のためだけに用意された政策年金です。農業者の老後生活の安定と福祉の向上を図り、「農業者の確保」に資することを目的にしています。

加入資格は、60歳未満、年間60日以上農業従事、国民年金第一号被保険者です。支払い保険料の全額が社会保険料控除で節税にもなりますので

ぜひご加入ください。

■ 問い合わせ

農業委員会(内線226)

■ イベント

■ 親子で水素エネルギーについて勉強しませんか?

市内在住の児童を対象に、親子環境学習会を実施しています。本年度は、二酸化炭素を排出しない次世代エネルギーとして注目され始めている「水素エネルギー」について勉強できる施設見学です。環境に関する意識作りのきっかけに、ぜひご参加ください。

■日時 3月9日(土)
8時〜17時

■ 対象者

市内在住の小学校3年生から6年生の児童および保護者

■ 募集人数

10組20名(先着順)

■ 見学施設

水素情報館「東京スィンミル」

■ 参加費

無料(飲食代等は自己負担)

■ 申込期間

1月7日(月)〜31日(木)

■ 申し込み・問い合わせ

市民生活課 生活環境担当
(内線131・132)

■ 第9回企画展

■ 水の大切さを伝え遺した郷土史家 三枝善衛展 関連講座

40年にわたる堰の研究の全貌を紙芝居で知るほか、善衛の発掘した土器に迫ります。

■日時 1月27日(日)
13時30分〜15時

■場所 市民交流センター
二コリ2階会議室9

■定員 45名(申込不要)

■対象 小学生以上

■講師 葦崎ふるさと偉人研究会 研究員、市文化財担当職員

■申し込み・問い合わせ

葦崎市ふるさと偉人資料館
☎21・3636

■ みそ作り体験教室

大豆を使った発酵食品「みそ」作り体験です。興味のある方はぜひご参加ください。

■日時 1月19日(土)
10時から

■場所 穴山町ふれあいホール(穴山町4487-1)

■定員 30名(先着順)

■費用 2,000円

(味噌4kg、昼食付)

■持ち物 三角巾、エプロン等作業できる服装

■締切 1月15日(火)

定員になり次第終了

■問い合わせ

ふれあいホール館長(伊藤)
☎090・2245・1240

●市の人口	12月1日現在	(前月比)
男	14,861人(うち外国人254人)	5人減
女	14,931人(うち外国人282人)	16人減
計	29,792人(うち外国人536人)	21人減
世帯数	12,729世帯	10世帯増

●国民健康保険より
12月に葦崎市国民健康保険で支払った額(保険者負担額)は、153,292,804円(前年同月比0.14%減)で、1人あたりの保険者負担額は、22,304円(前年同月比3.79%増)でした。引き続き健康に気をつけ医療費の節約にご協力ください。

南アルプスコネスコパーク山梨県連絡協議会 主催



南アルプス学講座

第4回
荊崎会場

開場・受付 13:00 / 開始 13:30 / 定員 70名

1月19日(土) 荊崎市民交流センターニコリ

大地形成史から南アルプスの生物多様性を読み解く

日本列島形成史の理解が20世紀後半以降から顕著に進展し、この過程で南アルプスの大地形成史をはじめ、さらに動・植物のユニークな特徴も包括的にわかりました。この流れを紹介します。

講師：輿水 達司

北杜市出身、北海道大学理学部卒、山梨県環境科学研究所研究員を経て、山梨県立大学特任教授、専門は地質学。



これまでに発生した土砂災害とその特徴

富士川流域では過去から大きな土砂災害に見舞われてきましたが、これらの災害をふり返るとともに近年発生した土砂災害とその特徴を述べ、安全・安心の一助とします。

講師：萬徳 昌昭

国土交通省関東地方整備局富士川砂防事務所長。前職は国土技術政策総合研究所で深層崩壊対策研究官として勤務。



申し込み・問い合わせ 産業観光課 観光担当 内線(213・214)

としまの遺産めぐり 第30回

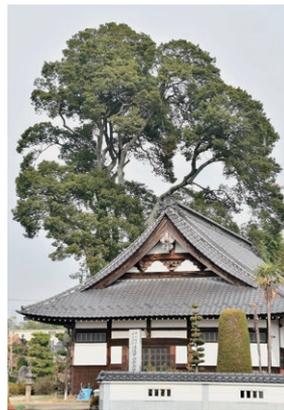
おもてなしの心を伝える

甲州最古の 古刹永岳寺と不動堂



にらみん

日本のへそのある大草町には、鎌倉の建長寺を開山した大覚禪師によって、今から約750年前の文永7(1270)年に創建されたと伝えられている永岳寺があります。



永岳寺の境内の一角には甘利不動堂といわれたお堂が建っていました。今は基壇とその上に整然と並ぶ礎石が残っているのみです。永岳寺の由緒書には「天文之度武田信玄公建立之道場也」とあって、武田信玄が建立したと書かれています。

寺の記録には、不動堂の由緒についてこのように記されています。「江戸時代の明暦の頃に、信州の机村出身の年老いた女性が、幼い子と一緒に甘利にやって来て住むようになり、女性は亡くなる時に、秘蔵の不動明王像の絵を永岳寺に寄付しました。この絵は願いを叶えてくれることで有名になり、遠くからもそ

のご利益にあやかうと多くの人が訪れるようになりました。」

このような記録も手伝つて、「秘蔵の絵」にまつわる伝承が残っています。

昔、永岳寺の近くに真面目なお百姓夫婦が住んでいて、そこに旅の僧が訪れました。豪華ではありませんでしたが、心を込めて旅の僧にもてなしをしました。そのことに感謝して、僧は夫婦に不動明王の絵を描き、お礼をしました。その絵はとても霊力があって、夫婦の家を襲った泥棒を退治したり、病に倒れている近所の娘を治したりするほどでした。あまりにも霊

力が強いので永岳寺に納めようとしたが、絵から不動明王が飛び出し、夫婦と一緒にでなければだめだご立腹になりました。夫婦は未永く持ち伝えましたが、絵が古くなったので、京都で新しく不動さんの木像を彫刻して、絵はその像の腹中に納めました。」

永岳寺や不動堂の歴史を伝えるだけでなく、心を込めたおもてなしをすることが人の生き方として良いということを伝えていきます。

不動堂は礎石が残るのみですが、永岳寺の歴史を見てきた大カシヤ庫裡からは、甲州最古の禪刹の一つといわれる荘厳さを感じることができ、その荘厳さゆえに紹介した伝承を生み出すことにつながったのでしよう。遺跡・伝承・天然記念物といった文化財が一体となつている雰囲気を楽しんでみてはいかがでしょうか。また、身近な歴史をひも解いてみると、永岳寺と建長寺のように、有名な観光名所とつながることがあります。今年出かける旅行先には、もしかしたら荊崎とのつながりが隠れているかもしれません。そんなことを少し気にかけながら旅する一年にしてみたいかがでしょうか。

(文化財担当 間間俊明)